



トステム株式会社

玄関ドア プレナス23半外付枠 (化粧額縁一体枠)

組立て説明書

●お願い...● 図中の記号は、使用ねじ及び部品の種類を表します。「使用ねじ・部品一覧表」を参照の上、ご使用ください。
●ガラス寸法は、梱包に表示してあります。

使用ねじ・部品一覧表

①	②	③	④	⑤	⑥
ナベタッピンねじ φ4×25	ナベタッピンねじ φ4×75	プッシュボタン	トラス小ねじM4×16	ナベタッピンねじ φ4×35 (1種)	トラス小ねじM4×10
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
コーナブロック (R・L)	※ ストライクセット (皿小ねじM4×12)	※ ドアガード受け (バインド小ねじM4×16)	ドアガード受け (バインド小ねじM4×16)	下枠アンカー	

※タイプ別により付かないものがあります。

組立て詳細図

①、②ねじの使い分け
①ねじ...ソリット形材部分に使用します。
②ねじ...ホロー形材部分に使用します。
③プッシュボタン...ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。

先付けビードのコーナー部納まりについて (45片袖の場合)

●先付けビードは、温度変化による伸縮を考慮し、長め(約2mm)に設定してあります。
組立ての際、コーナー部の先付けビードが正しく納まっているか確認してください。

組立て順序

30・45親子 (ご注意)

- コーナー組立て時は、先に④縦枠を固定してから、⑤上枠を固定してください。
- 45親子の場合、ドアガード受け⑨は、子原に取り付けます。

60両袖 (袖パネル)

- コーナー組立て時は、先に④縦枠を固定してから、⑤上枠を固定してください。
- 枠の組立て後、袖パネル (別売り品) を取り付けてください。

45片袖 (袖飾り)

- コーナー組み立て時は、先に④縦枠を固定してから、⑤上枠を固定してください。
- 部分(方立)は、コーナー組み立て後、最後に固定してください。

組立て詳細図 (部品の取付け)

袖飾りタイプ (45通し袖ランマ付)

袖中棧、方立、下枠、C部

①、②の順で、ケンドンに差し込みます。

③の順で、ケンドンに差し込みます。

④の順で、ケンドンに差し込みます。

幅木 (別売り品) を取り付ける場合のご注意

※組立て順序を間違えると、方立の固定ができなくなりますのでご注意ください。

- ①下枠に幅木をスライドして差し込みます。その際、図-1のイ、ロの2か所を合わせてください。
- ②縦枠に付いている③プッシュボタンを外します。(組立て後、また取り付けください。)
- ③下枠の固定と一緒に幅木を固定します。(図-2) 使用ねじは、幅木と同梱してあります。

※幅木を取り付ける場合は、付属の下枠アンカーは使用しません。

袖パネルの取付け

- ①袖パネル下部を下枠に当て、室内側からねじ止めします。(図-3)
- ※袖パネルの位置決めをする際、袖パネルと縦枠部材のV溝同士を合わせてください。(F部詳細図)
- ②袖パネルが正しく取り付けられているか確認してください。(図-4・5)
- ※採風窓付袖パネルの場合は、左右勝手があります。ハンドルが方立側になるように取り付けてください。
- ③最後に枠フタをはめ込みます。(図-6)
- ※枠フタを外す場合は、下端から15mm以内にマイナスドライバーなど先の細いものを差し込んでください。(図-7)

袖飾りの取付けとガラス入れ方

袖飾り、袖上棧、トラス小ねじM4×8、ガラスライナー、ガラス、押縁、後付けビード (別売り品)

●袖飾りを屋外から差し込み、ねじ止めします。

●ガラスライナーを置いてガラスを方立側からケンドンに入れます。

●押縁を取り付け、後付けビード (別売り品) で固定してください。

共通後付けビード

※ブラックはブロンズ用(B)をご使用ください。

ガラス厚	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	6.8mm用
色	商品コード	商品コード	商品コード	商品コード	商品コード
B	A3F03	A3F04	A3F05	A3F06	A3F07
W	A8F03	A8F04	A8F05	A8F06	A8F07

丁番の取付けと本体のつり込み

●丁番は上中下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番が中下になるように取り付けます。(取り付けねじは丁番セットに同梱されています。)

●ドア本体を①、②、③の順でつり込みます。(図-8)

※建付け調整ピースは、躯体取付けまで外さないでください。